

## 2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52104	社会的養護 I Social Care Contents	谷村和秀		専門	2	選択	1年後期
<b>科目の概要</b>							
日常生活に支障がある子ども・障がい者やそれらの家庭がおかれている現状を理解し、社会的養護に関わる福祉サービスの仕組みを学習する。さらに、子どもの自立や家族の支援のあり方を理解した上で、社会的養護の役割を学ぶ。この学びを活かし、子ども家庭における課題を発見し、課題を解決できる力を養い、社会サービスが結び付けられるようにする。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 社会的養護の意義と歴史の変遷を学ぶ ② 子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本を学ぶ ③ 社会的養護の制度や実施体系等を学ぶ ④ 社会的養護の対象や形態、関係する専門職等を学ぶ ⑤ 社会的養護の現状と課題を学ぶ				① 社会的養護の意義と歴史の変遷が説明できる ② 子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本について説明できる ③ 社会的養護の制度や実施体系等が説明できる ④ 社会的養護の対象や形態、関係する専門職等が説明できる ⑤ 社会的養護の現状と課題で説明できる			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修をすることができる。					
	働きかけ力						
	実行力	児童虐待に関するポスター制作を調べ学習からポスター完成まで最後までやり切る					
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。					
	計画力						
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができたか。					
チームで働く力	発信力	講義で学んだこと整理し、内容を的確な文章で表現できる。					
	傾聴力	人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻・無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動はせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：井村圭壯・相澤譲治編『現代の保育と社会的養護 I』勁草書房 2,000円＋税 参考文献：なし							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
他科目との関連：子ども家庭福祉、社会的養護Ⅱ、子ども家庭支援論、施設実習Ⅰ・Ⅱ、施設実習指導Ⅰ・Ⅱ 資格との関連：保育士（准学校心理士）							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
・日頃から、児童家庭福祉に関するニュースに目をとめてください ・配布プリントや資料はしっかりノートにまとめておくこと。				・授業に必要なもの以外は、机の上には置かないようにすること ・正しい姿勢で受講すること ・授業中の私語は慎み、積極的に受講すること。 ・欠席6週以上欠席すると、筆記試験を受けることができない			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	60	①	✓	① 社会的養護の意義と歴史の変遷が説明できる ② 子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本について説明できる ③ 社会的養護の制度や実施体系等が説明できる ④ 社会的養護の対象や形態、関係する専門職等が説明できる ⑤ 社会的養護の現状と課題で説明できる		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		10	①	✓		毎週提示するリアクションペーパーをきちんと提出すること
					②	✓		
					③	✓		
					④	✓		
					⑤	✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		20	①		「児童虐待」や「児童家庭福祉のサービス」などの保育に関わることをテーマにポスター展示するための作品を作成する。（「こどもまつり」で展示） 作品の完成度、グループワークの取り組みなどを総合的な判断する			
			②	✓				
			③					
			④	✓				
			⑤	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）課題に取り組むにあたって、必要な知識を教科書・文献を使って自己学修をすることができたか。 （実行力）一度始めたことは最後までやり切ることができたか。 （課題発見力）思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができたか。 （創造力）物事を考える時に、固定概念に捉われないことなくいろいろな方向から考えることができたか。 （発信力）予習や講義での身につけた知識を整理し、的確な文章で表現できる。 （傾聴力）教員や学生の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 （規則性）遅刻、無断欠席など、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するルールを守ることができる			
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
下記の条件を満たして、S(秀)もしくはA(優)とする ① 社会的養護の意義と歴史の変遷が説明できる ② 子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本について説明できる ③ 社会的養護の制度や実施体系等が説明できる ④ 社会的養護の対象や形態、関係する専門職等が説明できる ⑤ 社会的養護の現状と課題で説明できる ⑥ 総合評価90点以上はS(秀)、89～80点をA(優)とする	下記の条件を満たして、B(良)とする ① 社会的養護の意義と歴史の変遷が理解できる ② 社会的養護と児童家庭福祉との関連性が理解できる ③ 社会的養護の制度や実施体系が理解できる ④ 社会的養護における自立支援が理解できる ⑤ 社会的養護の現状と課題について、理解できる ⑥ 総合評価79～70点(良)、69～60点(可)とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	①科目の目的や内容を学ぶ ②社会的養護の理念と概念を学ぶ	講義 DVD鑑賞	社会的養護の理念が理解できる	(予習) シラバスを読む (復習) 社会的養護の理念や概念をまとめる	90	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
2	①社会的養護の歴史の変遷を学ぶ(明治時代～現在)	講義 DVD鑑賞	社会的養護の歴史的背景が理解できる	(予習) 「岡山孤児院」「滝乃川学園」「北海道家庭学校」について調べる (復習) 社会的養護の歴史の変遷をまとめる	180	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
3	①子どもの人権擁護と社会的養護を学ぶ ②社会的養護の基本的原則を学ぶ	講義	児童の権利擁護と社会的養護との関係が理解できる	(予習) 子どもの権利条約について、調べる	180	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
4	児童虐待や社会的養護のサービスなどを調べる	演習(グループワーク) ポスター制作	児童虐待や社会的養護のサービスを理解する	(予習) 児童虐待等について調べる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	児童虐待や社会的養護のサービスなどを調べたことをまとめる	演習(グループワーク) ポスター制作	児童虐待や社会的養護のサービスなどを調べたことをまとめられるようになる。	(予習) 児童虐待等についてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	児童虐待や社会的養護のサービスなどをまとめたのをポスターとして作成する	演習(グループワーク) 制作したポスターのフィードバック	児童虐待や社会的養護のサービスなどをまとめたのを作成できる。	(予習) 児童虐待等についてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	被措置児童等の虐待防止について学ぶ(巣鴨子ども置き去り事件)	演習 DVD鑑賞	児童虐待を受けた子ども影響が理解できる	(予習) 児童虐待の定義をまとめる (復習) 児童虐待の影響をまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	①社会的養護の制度と法体系を学ぶ ②社会的養護の仕組みと実施体系を学ぶ	講義	①児童福祉法・障害者総合支援法の理念が理解できる ②児童相談所の役割を理解できる	(予習) 児童相談所の機能について調べる (復習) 児童福祉法・障害者総合支援法についてまとめる	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	養護系施設を学ぶ (養護系施設とは) 乳児院・児童養護施設 ・児童心理支援施設 ・児童自立支援施設 ・母子生活支援施設	講義	養護系施設の法的定義が理解できる	(予習) 障がい児・者福祉施設の根拠となる条文を調べる (復習) 障がい児・者福祉施設の支援内容をまとめる。	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
10	障がい児・者福祉施設を学ぶ (障がい児・者福祉施設とは) 障害児入所施設 児童発達支援センター 障害者支援施設 障害福祉サービス事業所	講義	障がい児・者福祉施設の法的定義が理解できる	(予習) 障がい児・者福祉施設の根拠となる条文を調べる (復習) 障がい児・者福祉施設の支援内容をまとめる	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
11	施設養護の基本原理や家庭的養護を学ぶ	講義	施設養護の基本理念が理解できるようになる	(予習) 「社会的養護の課題と将来像」を読む (復習) 家庭的養護の現状と課題をまとめる	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
12	家庭養護(里親制度・養子縁組)について学ぶ	講義	里親の種類が理解できる	(予習) 里親・養子縁組について調べる (復習) 家庭養護の役割をまとめる	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
13	社会的養護に関わる専門職の役割について学ぶ	講義	社会的養護に関わる保育士の役割が理解できる	(予習) 各施設で働いている職種を調べる。 (復習) 社会的養護に関わる専門職の役割をまとめる	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	社会的養護のサービスを利用している子どもの家族への支援を学ぶ	講義	家族支援の留意点が理解できる	(復習) 家族への支援の現状をまとめる	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
15	社会的養護と地域福祉の関係学ぶ	講義	施設及び里親と地域との関係が理解できる	(復習) ①福祉施設と里親についてまとめる。 ②筆記試験のために勉強する	270	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力